

# 活気ある商工業は、 町の元気の源です。



【商店街】

地域のコミュニティの場として、魅力ある商店街の形成は豊かな町民生活につながります。

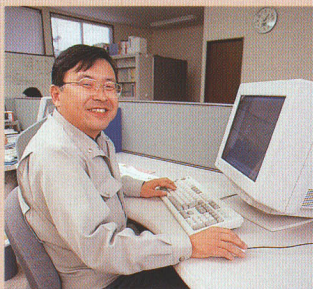
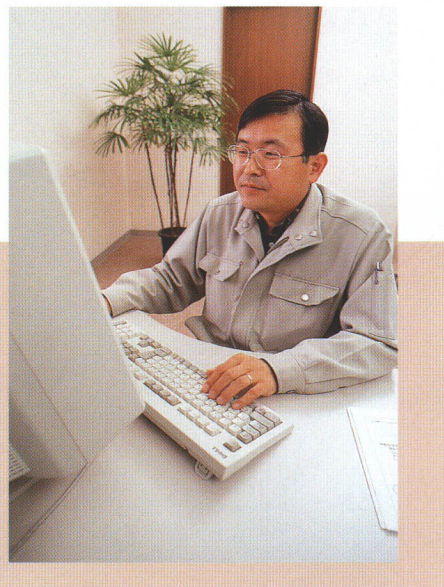


本町は昭和39年に工場誘致条例を制定し、企業の誘致を進めてきました。現在約35の製造事業所で1000人余りの人が雇用されています。

常葉町における商業は、近年流通商業圏の拡大傾向の中で、住民意識の多様化や車社会の発展、さらに規制緩和に伴う商業体系の変化などに伴い、厳しい状態にあります。既存商店の活性化を図り、賑わいのある商店街を形成するためにも、町、商工会、商店が一体となった対策が進められています。商業基盤施設の整備や地域資源を生かした商業活動に向けた施策が図られています。工業の振興は、町内の就業機会の確保と所得水準の向上、そして若年層の流出防止に大きな効果をもたらします。企業誘致とともに既存企業の振興も図り、活気ある就業環境の整備が進められています。U・I・Jターンを促進するためにも、新時代の産業を育成し、工業基盤の整備を積極的に進めていきます。また、既存企業も含め労働条件や福利厚生施設等の改善、若年労働者や人材育成にも取り組み、活力ある商工業の育成を図ります。



「自然豊かな環境は、創造的な仕事に適しています。」



I・T形商業形態確立  
吉田太一さん

パソコンによるソフト、製品の開発に従事する吉田さんは21世紀型の商業形態をいち早く確立、会社を立ち上げました。常葉町は自然が豊かで、創造的な仕事には適した環境だといいます。「町の活性化のためには若い人が定着することが必要です。そのためには、個々が希望する職種で安定的に働ける職場が十分にあると思います。当社は、技術系の人材を活用した、このあたりにはあまり類のないような企業を目指しています。また情報技術(いわゆるIT)を生かし、地方にいてもいろいろな仕事が可能であることを示せればと思います。」